



ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2760

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

276◎通信

ガバナー月信
NOVEMBER 1994

NO. 6

1994～1995年度、国際ロータリー会長のテーマ

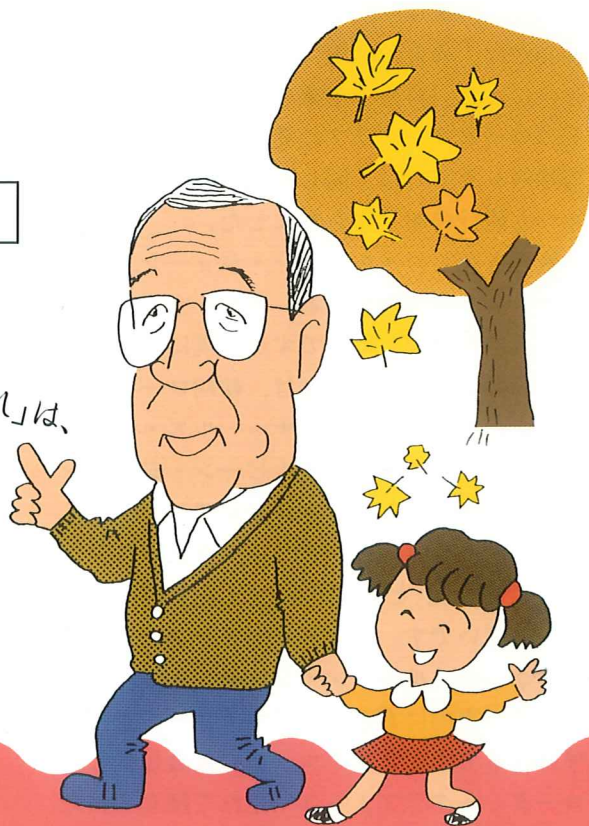
BE A FRIEND

友達に なろう。

R.I.会長/ビル H. ハントレー

〔ロータリー財団月間〕

子供の頃見た「秋の夕暮れ」は、
もっと美しく、感動的だったと
思うのですが……。



1994～1995年国際ロータリー第2760地区

ガバナー 蜂谷 弘道

事務所／〒451 名古屋市西区槌の口町3-19

ホテルナゴヤキャッスル 427号室

TEL.(052)521-2121 FAX.(052)523-1998

ロータリー財団月間

国際貢献「大」なる、我が国のロータリー財団実績。

さらに関心を高めよう！“I serve”と“We serve”の精神のもとに

1994～'95年度国際ロータリー第2760地区

ガバナー 蜂谷 弘道

ロータリー財団月間に当たり、ロータリークラブの歴史を再び述べさせていただきます。

ロータリークラブは、皆様ご存じのとおり1905年にポール・ハリスと4人の友達によりフェローシップを求めて創立されました。

最初のロータリークラブの目的は、会員相互の親睦と互助でした。会員は、「1業種1人」というロータリークラブの原則を堅持し親睦に心がけ、各自の職業においても互いの助け合いにより、自分の企業を発展させました。そのロータリークラブの発展に刺激されてか当時のシカゴでは、同じ様な親睦団体が3つ、4つと流行の如く作られました。

皆様ご存じのメルビーン・ジョーンズ（ライオンズクラブの創始者）もロータリークラブに入会を希望したのですが、既に彼と同じ職業分類である保険業には、初期ロータリーの歴史の神様と言われるチャールズ・ニュートンが入会しており、メルビーン・ジョーンズは入会することができませんでした。「ライオンズクラブは、ロータリークラブから分かれてできた。」と、よく言われますが、これは、間違いです。ロータリークラブに入会できなかったメルビーン・ジョーンズは、1908年シカゴ市内にある“ビジネスサークル”と呼ばれる男性実業家グループに入会しました。ロータリークラブより3年遅れて創立されたビジネスサークルは、ロータリークラブの創立の影響を受けて、男性の企業家が昼食をと

もにし親睦と職業の便宜をはかるクラブの一つでありました。他のクラブは、親睦と職業の協力を目的としていましたが、ロータリークラブは、親睦と相互互助ばかりでなく、「奉仕」という思想が新たに加わったのです。

2代会長、アル・ホワイトの時に、フレッド・ツイードから入会を勧められたドナルド・カーターは、ロータリークラブの親睦と互惠主義の説明を聞いて即座に入会を断りました。その理由は、「この種の活動は、クラブ内の利益の交換であり、対社会的な意義に欠けているため、私は入会しない。」ということでした。この報告を聞いたポール・ハリスは、直ちに定款改正を提案したのです。綱領に「シカゴ市民に利益と忠誠を推進する」という項目を付け加えました。これが、雨後の竹の子のようにシカゴ市内にできた、他の親睦団体との違いでありました。

ロータリークラブに新たに加わった「奉仕」は1908年アーサー・シェルドンが入会し、“I serve”というロータリーの哲学の完成を見たのです。

“He profits most who serves best”という標語は、1911年、第2回全米連合会ポートランド大会にて発表されました。続いて、ミネアポリス初代会長クランプ・コリンズが提唱した、“Service not self”も、ロータリーの2つの標語として採択されました。“Service not self”は後にシカゴロータリークラ



ブとアーサー・シェルドンにより“Service above self”と言う標語に変更されました。

1915年には、サンフランシスコ大会でロータリー職業道徳律が採用されました。その後、フィラデルフィアロータリークラブの会員、ガイ・ガンディガーが発表した「ロータリー通解」として陽の目を見たのです。

ロータリークラブは、このような奉仕 “I serve” が基本理念とされてきました。しかしながら、それぞれのロータリークラブにおいては “We serve” の奉仕もされてきたのです。

最初にシカゴロータリークラブが行いましたシカゴ市内に公衆便所を設置したことや、身体障害者に対する教育機関などは “We serve” の芽生えの一つであります。

ロータリー通解の純粹崇高な基本理念と原則の完成と前後して、ロータリークラブは、身体障害者への人道的慈善に手を差し伸べることを唱えた行動派と理論派との間で、大論争に巻き込まれました。すなわち、“I serve” と “We serve” との一大論争でした。

そして1923年、ナッシュビルロータリークラブがこの対立を見事に氷解させる議案をセントルイス大会に提案したのです。これが“決



議23—34”です。理論派、行動派の双方の主張を見事に解決したのです。

創立から20年間でうちたてられたロータリークラブの深い理念は、その時、完結され、ここに “I serve” と “We serve” がともに反することなく共有されたのです。

皆様も一度この機会に “決議23—34” の理念を調べてみては如何でしょうか？

1917年、ライオンズ国際協会は、メルビーン・ジョーンズによりロータリークラブ以外の全米の同種のクラブを結集し協会を作ろうと呼びかけました。そして、同年6月7日、全米各地から27クラブの代議員が、シカゴのホテル・ラサールに集まり、事実上のライオ



ンズクラブが誕生し、10月8日、グラスにおいて第1回大会が開催された奉仕団体です。

ライオンズクラブは、メルビーン・ジョーンズの指揮の下で、商売上のことやあるいは親睦の為に集まっていた種々のクラブが社会奉仕団体として集合し、“We serve” として発生したのです。

一方ロータリークラブは、その哲理より “I serve” の職業奉仕団体、また、“We serve” という社会奉仕理念を考えた団体です。

“I serve” は、社会の安定と信用を築き、人間社会の幸福になくってはならない原理です。また、“We serve” は、社会の歪みをまともに受けて、不幸に耐えかねている人々に人間

の麗しき心、思いやりの手を差し伸べるという尊い姿です。

1917年、当時のR.I.の会長アーチ・クランプは、全世界規模で慈善教育その他の社会奉仕分野で善意を示すため、ロータリー基金を作ろうと提案しました。そして、1918年カンザスシティーロータリークラブから提供された26ドル50セントが最初の基金でした。この歴史から、ロータリー財団の芽生えとライオンズクラブの発生とは奇しくも同じ1917年であったのです。

10年後の1928年、基金は5,739ドルとなり、イリノイ州法による公益信託資金として財団の形態をとったのです。しかし、アーチ・クランプが提唱してから30年経っても基金は一向に増加しませんでした。ところが、1927年1月27日、ロータリークラブの創始者ポール・ハリスが逝去された時、その死を悼み功績を賛えて、世界中から続々とポール・ハリス基金が集まり、わずか1年間に100万ドル以上が集まりました。その時、やっとロータリー財団は、活動を始めることができたのです。

アーチ・クランプは、R.I.として“We serve”を提唱しました。

現在、世界のロータリアンの数は120万人弱です。その内、日本のロータリアンは12万6000人であり、人数では世界の10.7%にしか過ぎないのですが、ロータリー財団に関しては、世界の30%に当たるご寄付をされているのです。日本のロータリアンのロータリー財団に対する情熱と功績は、甚だ“大”であると思います。

1935年、第2次世界大戦が始まるのを恐れたポール・ハリスは、それぞれの国の青少年に国際的な理解と親善を植え付けることが大切だと考えられました。そして、青少年の国際教育を提唱されたのです。現在ロータリー財団の留学生支援は、世界的規模で行われています。これは、人類の平和と世界理解に対する大きな貢献と言わざるを得ません。

現在のロータリー財団の現況は、ロータリー財団委員長から、よくご説明して頂いています。

当地区のロータリアンもロータリーには“I serve”も“We serve”も必要であることをご理解頂き、ロータリー財団に対するご関心をより一層強めて頂きたいと思うのです。

2760地区ロータリアンの真心の姿をお見せ頂きたいと思います。

文庫通信

第06号

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫 1993～'94年度会計報告

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	67,109	雇用保険料預り金	7,416
普 通 預 金	8,733,820	社会保険料預り金	2,646
定 期 預 金	19,000,000	未 払 金	3,212,055
(現金預金計)	27,800,929	(負債合計)	3,222,117
		正味財産	
		次期繰越剰余金	24,578,812
合 計	27,800,929	合 計	27,800,929

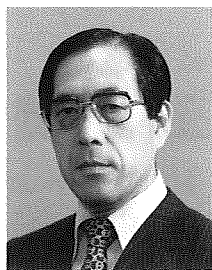
(収支計算書)

収 入		支 出	
前年度繰越金	17,789,938	委 員 会 費	1,360,366
クラブ協力金	37,450,500	業 務 費	5,841,858
コピー関係収受金	600,293	貸 貸 管 理 費	11,938,088
受 取 利 息	325,229	人 件 費	12,446,836
		次期繰越剰余金	24,578,812
合 計	56,165,960	合 計	56,165,960

●ロータリー文庫 〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL 03-3433-6456・FAX 03-3459-7506
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ロータリー財団 月間にあたって

地区ロータリー財団委員会
委員長 **星野 充**



まずもって、日頃ロータリー財団活動に格別のご支援を賜り、深く感謝し御礼申し上げます。

昨年7月の宮地ガバナー年度の立ち上がり
に、1993～'94年度の一般寄付金の目標を1人
100\$、地区50万\$とお願いしましたが、格別
のご理解ご支援を賜り、565,957\$で113%の
達成率でした。さらにポリオなど使途が決め
られた指定寄付6,450\$と、ベネファクター寄
付金の受け入れ口であるロータリー基金への
寄付34,476\$を加えた寄付総合計は606,
883\$でした。まだ世界ランキングが公表され
ていませんが、恐らく502地区中一桁ランク確
実と思われます。

財団委員長として折に触れ、いろいろ財団
周辺事情のPRをして参りましたが、今回は原
点に返って言い古されたものですが「財団の
濫觴とその後」を述べてみます。

1917年（大正6年）アトランタの国際大会
において、第6代R.I.会長アーチ・クランプは
「慈善的、教育的社会奉仕活動によって、世
界の福祉に役立てるための基金を創設した
い」と提唱し、大会の余剰資金26.5\$を種銭
として、Rotary Endowment（ロータリー基
金）を創設しました。

公式には、このようになっていますがコト
は難事だったようです。

①当時のロータリアンは、R.I.が寄付を募る
行為は二つの理由（省略）によりロータリー
を墮落させるものとの見解が主流で、さっぱ
り寄付がなく、6年たっても709\$という惨状
でした。

②「大会の余剰資金26.5\$」も実は余剰金で
なく、大会ホスト・カンザスシティRCの提案
が承認されても寄付金皆無では不名誉とメン
バーカンパによる26.5\$であったようです。

しかし、これによりそれまでのクラブ奉仕、
職業奉仕、社会奉仕の3大奉仕に国際奉仕が
加わり、現在の4大奉仕となりました。

1927年になり「拠出寄付金が事業の必要経
費と認定されれば、多額の寄付金を募り得る」
と考え、1928年、現在の財団組織Rotary
Foundation＝ロータリー財団を設立。（この
時点でロータリー基金の名は空家になり、
1982年に日の目をみることになります。）

1947年（昭和22年）1月27日、ポール・ハ
リスが死去し、遺族からの拠金2万ドルをベ
ースに、全世界から多大の寄付が寄せられ、
翌年には100万ドルにも達し、爾来順調な増加
趨勢を示し、昨年1994年6月末には累計7億
6283万ドルにも達しました。

1957年には1000ドル以上の寄付者に対する
ポール・ハリス フェロー制度がスタートし
ました。

1982年、「世界理解と平和のための基金」を
創設、その基金の名称に、いにしえの「Rotary
Endowment＝ロータリー基金」を当てるこ
とになりました。

ロータリー基金は、財団がその寄付金を当
該単年度にすべて消化してしまうのに対し、
基金は消化しないで専ら蓄積を旨とし、わず
かに基金より生ずる利子のみを財団に振替、
消化するという事になっています。

「ロータリー財団寄附と奨学生推薦を！」



地区財団奨学金(小)委員会
委員長 小出 忠孝

毎年11月はロータリー財団月間である。R財団の中で最も重要なプログラムであるR財団奨学金は、世界で最大の規模の国際的な奨学金事業で、1947年発足以来、世界130ヵ国の24,000名以上の人に授与されている。毎年、70ヵ国以上の学生に約1,000件の奨学金を授与し、その総額は約2,000万ドルで、奨学生は60ヵ国以上に留学している。この奨学金の目標は、次の世代を担う優秀な若人に外国滞在の経験を与え、例え言語・習慣・宗教その他が異なっても、人間の心底には善意と友愛があることを体験させ、彼等に国際理解と親善、世界平和の実現を託そうという遠大な計画思考にある。その点R財団奨学生は学術研究に励むと同時に、「民間の親善使節」として、自国と留学先国の両国間の理解と、友情のかけ橋として奉仕することに、大きな特徴をもっている。R財団奨学生には、学位取得を目的として2年間留学する2学年度奨学生と、従来の1年間留学する1学年度奨学生があるが、共に国際親善という財団の目標推進のための語学力（TOEFL550点以上）が必要となる。本年度峰谷ガバナーは、R財団プログラムをロータリー活動の中で最も重要かつ有意義な事業として、重要政策の一つにあげている。R財団月間に当たり、皆様にはガバナーのこの主旨をよく理解され、21世紀の日本を背負って立つ優秀な若人の育成のため、R財団寄付運動の推進と共に、優秀な奨学生の推薦に今まで以上のご支援をお願いする次第である。

「財団学友に期待すること」



地区財団学友会(小)委員会
委員長 矢島 茂

財団学友（Foundation Alumni）は、ロータリー財団より派遣された国際親善奨学生と研究グループ交換（Group Study Exchange）参加者、並びに元大学教員補助金受領者、元ロータリー・ボランティアの皆さんすべての方で構成されております。

当地区の財団学友は、1958年に奨学生をアメリカへ派遣して以来、178名の奨学生と7名のG.S.E.参加者を海外へ送り出してまいりました。今年度合格の19名を加えますと、財団学友の会員は200名を超える世界有数の地区になると思われます。

この財団学友の皆さんは、国際親善使節として立派に役割を果たされる方ばかりであり、帰国後も何らかの形で引き続き国際親善に貢献できることを望んでおります。

また、財団管理委員会では、財団学友は、ロータリークラブ会員候補者として、地区やロータリークラブ会合のプログラムや講演の支援者として、また国際親善や、財団の広報支援者としても大いに期待しております。

ロータリー財団月間を迎えるに当たり、各ロータリークラブにおかれましては、このような財団学友の皆さんを例会に招き、21世紀の日本を担う青少年の皆さんを激励されると共に単なる留学のための奨学金とは異なるロータリー財団奨学金の意義を一層深めていただくプログラムを開催されますようお願い申し上げます。

R.I.2760地区ロータリー財団寄付額

(1994年8月31日現在)

分区	クラブ	'93/7~'94/6 寄附額 (単位\$)	寄附額累計 (単位\$)	ポール・ハリス フェロー (人)	アベキフ アクト (人)
尾張第一分区	知 多	3,800.00	33,751.99	15	0
	半 田	10,343.11	130,617.56	70	0
	半 田 南	11,642.26	110,680.50	51	1
	東 知 多	5,572.72	80,527.40	45	0
	常 滑	7,517.14	82,832.44	49	0
	東 海	952.38	70,645.15	30	0
名古屋第一分区	名 古 屋	21,854.54	386,721.09	180	0
	名 古 屋 南	6,550.00	167,448.67	107	0
	名 古 屋 港	16,056.23	205,877.52	127	0
	名古屋瑞穂	7,225.00	124,258.12	81	1
	名 古 屋 中	18,934.64	270,884.52	109	1
	名 古 屋 西	14,539.34	271,073.40	117	1
	名古屋大須	10,236.36	79,006.46	16	0
	名古屋名南	7,400.00	92,592.25	77	0
	名古屋名駅	3,600.00	11,500.00	8	0
	名古屋東南	5,700.00	174,510.05	113	1
名古屋第二分区	名 古 屋 栄	7,523.80	22,988.48	4	0
	名古屋千種	3,650.00	85,154.41	43	0
	名 古 屋 東	14,806.00	202,129.36	112	0
	名 古 屋 北	14,775.14	217,312.61	105	2
	名古屋名北	17,375.00	117,874.13	59	8
	名古屋名東	8,000.00	99,906.40	50	0
	名古屋守山	18,457.14	174,271.42	89	4
	名古屋昭和	10,840.00	26,775.00	5	0
	名古屋和合	10,100.00	140,417.67	72	1
東尾張分区	犬 山	3,600.00	128,626.19	53	0
	岩 倉	3,470.00	40,762.70	16	0
	春 日 井	5,840.00	152,376.19	85	2
	小 牧	4,940.00	116,653.18	62	1
	江 南	8,396.66	120,303.24	49	1
	名古屋空港	5,000.00	100,335.39	60	0
	尾 張 旭	3,940.90	96,135.44	59	1
	瀬 戸	7,727.27	113,816.22	71	0
	瀬 戸 北	6,263.63	64,224.06	30	0
	豊山一城北	1,000.00	45,559.92	22	0
分区	クラブ	'93/7~'94/6 寄附額 (単位\$)	寄附額累計 (単位\$)	ポール・ハリス フェロー (人)	アベキフ アクト (人)
西尾張分区	あ ま	12,966.10	185,537.22	73	5
	尾 西	8,380.00	90,602.69	34	0
	一 宮	12,523.80	132,239.90	34	2
	一 宮 北	6,564.28	114,977.32	29	1
	稲 沢	10,282.67	90,279.00	38	1
	西春日井	7,164.74	114,346.73	51	0
東三河分区	尾張中央	11,904.76	89,105.68	50	0
	津 島	9,480.00	123,099.52	54	0
	一宮中央	9,070.00	32,811.55	14	1
	渥 美	4,952.38	55,713.69	10	0
西三河第一分区	蒲 郡	11,909.04	97,983.14	45	0
	奥 三 河	900.00	74,531.56	37	0
	新 城	500.00	50,115.15	38	0
	田 原	4,100.00	98,349.07	66	7
	豊 橋	20,694.00	230,170.26	137	3
	豊橋ゴールデン	12,000.00	54,984.21	16	0
	豊 橋 北	10,259.52	160,785.27	60	0
	豊 橋 南	6,369.00	89,867.43	39	0
	豊 川	8,110.00	127,314.31	38	2
	豊川宝飯	5,581.96	67,454.34	10	0
西三河第二分区	田原パシフィック	5,390.90	24,904.53	8	2
	岡 崎	12,557.37	186,507.24	84	0
	岡 崎 東	9,179.04	123,943.10	47	0
	岡 崎 城 南	9,489.52	46,417.99	5	0
	岡 崎 南	24,013.38	162,393.50	59	0
	豊 田	3,674.66	97,226.93	42	0
	豊 田 東	7,330.00	77,919.47	33	1
	豊 田 西	1,440.00	68,515.90	36	0
	豊田三好	3,630.00	15,512.72	3	1
	安 城	3,000.00	102,612.71	51	0
西三河第三分区	碧 南	11,417.14	122,010.27	83	2
	一 色	5,068.33	79,535.57	44	0
	刈 谷	8,645.39	157,583.21	66	2
	知 立	2,667.34	22,934.98	7	0
	西 尾	3,161.00	111,242.58	91	0
西三河第四分区	西尾KIRARA	3,000.00	18,000.00	18	0
	高 浜	7,877.71	71,908.85	31	1

ガバナー公式訪問

豊田ロータリークラブ



「自分のクラブの特色がよく認識されている。」

■訪問日：9月22日(木)
■例会場：ホテル豊田
キャッスル

●会 長：宮田一比古
●幹 事：徳嶋 保昌
●会員数：95名

34年の歴史を誇るクラブで、老壮青の年齢層のバランスがよくとれている。マラソン大会の継続や、矢作川水質検査の支援、障害者対象事業など様々な活動が、近年入会されたJC会員によってさらに活発に持続発展されるものと期待される。

豊田西ロータリークラブ



「来年8月、25周年を迎え意気盛ん。」

■訪問日：9月26日(月)
■例会場：ホテル豊田
キャッスル

●会 長：中根 健治
●幹 事：伊藤 厚男
●会員数：104名

会員の年齢構成は40歳代、50歳代が多く、大変活気があるクラブである。クラブとして「米山記念館」を訪問し、米山梅吉氏の行動やロータリーの歴史を学ぶなど、米山奨学会への理解を深める努力がされている。来年25周年を迎え、意気盛んなクラブである。

西春日井ロータリークラブ



「やさしさと温かさに包まれたクラブ。」

■訪問日：9月27日(火)
■例会場：東海銀行
枇杷島支店

●会 長：尾関 重芳
●幹 事：浜澤 夫
●会員数：65名

若い会員を増やす事によりさらに活発な雰囲気作りにも努力している。奉仕活動への理解が深く、中でも国際奉仕活動が顕著である。

和気あいあいのムードの中、クラブアッセンブリーでの生の活発な意見交換は大変好感が持てた。温かくやさしいイメージのクラブである。

名古屋南ロータリークラブ



「長期ビジョン協議会の活躍に期待。」

■訪問日：9月28日(水)
■例会場：名古屋観光ホテル

●会 長：福山 巧
●幹 事：栗田 芳省
●会員数：122名

創立37年を迎えた歴史のあるクラブで、落ち着いた雰囲気を感じさせてくれる。今、若い会員の増強に懸命の努力がされている。組織・財務・例会の在り方について長期ビジョン協議会が検討する等、より良いクラブ作りを目指している。「やる気」を感じさせてくれた。

名古屋西ロータリークラブ



「例会は『西ロータリーの歌』藤山一郎 作詞作曲から始まった！」

■訪問日：9月29日(木) ●会 長：水野 康
■例会場：ホテルキャッスル ●幹 事：猪村 一夫
●会員数：151名

40年の歴史が、例会及びクラブ運営を堂々と押し進めている。毎年会長が独自の標語を発表。在名留学生を大相撲に招待したり、新入会員を囲む会を開催したり、家族旅行、趣味の会など多彩な活動を行う中で充実したロータリーライフを楽しんでいる。

名古屋北ロータリークラブ



「会員相互の『和』を大切にした伝統のクラブ。」

■訪問日：9月30日(金) ●会 長：春山 時郎
■例会場：名古屋東急ホテル ●幹 事：米田 一也
●会員数：114名

35年の伝統に培われた和やかで豊かなムードは好感がもてる。メンバー間の融合だけでなく婦人の会も大変活発で、また世代のギャップを取り去る試みとして干支(えと)の会を行い、会に横糸を通して、一つの「優秀なクラブの姿」を見せてもらいました。

田原パシフィックロータリークラブ



「夏季は『サマータイム制』を導入。」

■訪問日：10月4日(火) ●会 長：尾原 修
■例会場：華山会館 ●幹 事：古橋 一毅
●会員数：66名

来年5周年を迎え意気盛んな新鋭クラブです。会員増強も積極的で、何よりもホームクラブ85%の出席率は立派。ロータリー財団・米山や、親クラブ田原RCのローターアクトにも大変積極的な協力をし、平均年齢49.5歳の将来大いに楽しみなクラブだと思いました。

尾張中央ロータリークラブ



「若くてバランスの良い会員が多いクラブ。」

■訪問日：10月5日(水) ●会 長：高柳 美之
■例会場：東海銀行西春支店 ●幹 事：志賀 勝則
●会員数：49名

均衡のとれたスマートな運営がされている大変良いクラブだと思います。特に会員相互の理解の上に、「和」が保たれていて、社会奉仕・国際奉仕への取り組みが積極的に行われています。協議会における各委員長の発言も良く、的を得ていて大変活発でした。

ガバナー公式訪問

江南ロータリークラブ



「次年度ローターアクト地区大会のホストを！」

- 訪問日：10月6日(木) ●会 長：安藤 正英
- 例会場：江南商工会館 ●幹 事：服部 克彦
- 会員数：76名

1クラブで15年間もローターアクトを継続していて、現在22名の会員。来年は地区大会のホスト役を務められる。実に立派と言う以外ない。40代、50代の若い会員も多く活気溢れるクラブで、来年は創立30周年を迎えられる。

とても充実したクラブだと感じました。

豊橋ゴールデンロータリークラブ



「ボランティア・ハート・ネットワーク活動に期待！」

- 訪問日：10月7日(金) ●会 長：早川 潔
- 例会場：ホテルホリディ・イン ●幹 事：松崎 進
- クラウンプラザ豊橋 ●会員数：81名

設立7年目であるが、大変しっかりした内容の運営がなされているという印象を受ける。各委員会活動も常に前向きで、特に青少年活動委員会の「ボランティア・ハート・ネットワーク」の活動は、将来R.A.C.に発展するものと期待される。フェローシップが大切にされている。

半田南ロータリークラブ



「なごやかな例会の雰囲気、好出席率。」

- 訪問日：10月11日(火) ●会 長：杉山 正彦
- 例会場：レストラン白山 ●幹 事：山田 忠治
- 会員数：66名

今年15周年を迎える比較的新しいクラブであるが、和が保たれたバランスの良さを感じるクラブである。例会はなごやかで出席率も良い。各活動の中で、環境保全に対する研究・実践が進んでいて、その熱意のある取り組みの姿勢がすばらしい。

東海ロータリークラブ



「次年度 地区大会のホストクラブとして。」

- 訪問日：10月12日(水) ●会 長：早川 篤人
- 例会場：新日鐵公園クラブ ●幹 事：山上 剛生
- 会員数：68名

各委員会の活動は活発で、中でもローターアクトクラブへの取り組みが積極的になされている。また、「職業奉仕」と題する小冊子の再発行が計画されている。次年度はいよいよ地区大会のホストクラブとして多忙な一年を迎える事になる。頑張ってください。心より期待しています。

一色ロータリークラブ



「メーク・アップには親・祖父クラブへ行こう。」

■訪問日：10月13日(木)

●副会長：西脇 霊雄

■例会場：東海銀行一色支店

●幹事：鈴木 實

●会員数：56名

米国カリフォルニアのサンリアンドロRCと姉妹クラブ提携をし、盛んな交流の中で大きな成果を上げている。地区大会・国際大会への参加も多く、仲々に充実したクラブです。メーク・アップには、親・祖父クラブを優先し、クラブのルーツを学ぶ心を大切にしています。

西尾KIRARAロータリークラブ



『有意義なロータリー活動』を求める情熱。」

■訪問日：10月14日(金)

●会 長：杉浦 雅幸

■例会場：西尾信用金庫
中央支店

●幹事：山里 尚昭

●会員数：59名

わずか創立4年の歴史ではあるが、例えば中学生をアメリカ、パラオ、中国などへ3年間にわたりホームステイさせ、会員も同行して見守るという素晴らしい努力をしている。密度の濃い、有意義なロータリー活動を求める情熱をいろいろな委員会の中に感じる事ができた。大らかにどんどん活躍して下さい。

西尾ロータリークラブ



「特筆！クラブ独自の奨学金プログラム。」

■訪問日：10月18日(火)

●会 長：浅岡 敬介

■例会場：東海銀行西尾支店

●幹事：松井 康

●会員数：81名

クラブ創立37年を迎え、昨年分区代理を輩出した実績充分なクラブです。社会奉仕・国際奉仕への理解が極めて深く、活動も活発です。

市内3高校へ奨学金を出している独自の奨学金制度とその基金額の多さも特筆されるべきです。例会の内容も大変充実しています。

知立ロータリークラブ



「自由闊達なクラブ活動を目指す。」

■訪問日：10月19日(水)

●会 長：金子 利夫

■例会場：刈谷商工会議所

●幹事：竹内 博之

●会員数：54名

若いクラブですが和気あいの雰囲気の中で、活発に意欲的に活動をしています。会員の多くはロータリーへの取り組みが真面目で、将来、良いクラブに成長されるものと期待できます。アッセンブリーでの質疑も活発で、何か吸収しようという意欲が感じられ、大変好感がもてました。

第2760地区ニュース・その他

豊田三好ロータリークラブの国際交流活動

クラブ間姉妹提携から市町間提携へ

豊田三好ロータリークラブは、米国インディアナ州コロンバス市企業誘致工業団地に入植している多くの日本企業との関わりの中からコロンバス・ロータリークラブとの交流をはじめ、両クラブ共交流発展の意気に燃えつつ1993年6月に、めでたくクラブ間提携の花を咲かせました。提携調印式はコロンバスRCで行いましたが、その時のコロンバス市長の挨拶が「この前途洋々たる結合の次のステップとして三好町とコロンバス市の姉妹提携を目指そう」ということだったそうですが、来年の2月にはその目標が結実予定とのことです。コロンバス市長がロータリアンであること



に加え、現在の三好町長も助役当時は豊田三好RCの会員だったことも市町間提携への大きな呼び水となったようです。

また、クラブ提携の準備時期から青少年交換についても並行して計画に入っていたため、調印翌月の7月には、夏休みに3週間のクラブ間高校生短期交換も実現され、昨年に続く2年間に双方4人ずつ8人の生徒交換を実現しています。コロンバス市には、2つの高校の希望生徒を対象に

豊田三好ロータリークラブ

大山 彦男

した日本語教室があり、日本へのホームステイを目指す150人もの生徒が、日本企業のご婦人の方々のご協力もあって楽しみながら日本語習得に励んでいます。交換を終えた8人の交換生徒が、口を揃えてお互いの国を称え、人間愛に感動し、将来への希望を持ちえたと表現しているこのような充足感に接して、クラブ員全員がその価値を認め、末永くこのプロジェクトを続けたいと言っておられます。

クラブ提携のあと、両クラブ間の交流頻度が高まりつつあるばかりでなく、交換生徒の家族間交流にまで発展しようとしていること、このクラブがプロモートした両市町の高校間提携に向けても進展中とのことなど、このクラブ独特のW.C.S.活動である消防自動車寄贈プロジェクトと相まって、このクラブの国際奉仕活動がさらに充実されるよう祈ります。



青少年交換委員会 交流会を開催

「愛知県美浜少年自然の家」にて
オリエンテーションをかねて——

■参加者

受入留学生(12名)・派遣候補学生(14名)・帰国留学生(13名)

●10月22日(土)

14:30 集合(愛知芸術文化センター)
17:15 愛知県美浜少年自然の家着
オリエンテーション
(青少年交換委員会
委員長あいさつ、予定説明)
17:00 タベの集い
ベッドメイキング
入浴・夕食
19:00 オリエンテーション
研修室A グループA
研修室B グループB・C
20:15 交流会
21:30 就寝準備
22:00 就寝

●10月23日(日)

6:30 起床
7:00 朝の集い、清掃
7:40 朝食
9:30 愛知県美浜少年自然の家を出発
9:45 南知多ビーチランド
12:00 昼食(園内レストランにて)
12:45 南知多ビーチランドを出発
14:15 愛知芸術文化センター南側で解散



おめでとうございます 新ポール・ハリスフェロー

＜8月分＞

佐藤信一郎(津島)
奥村 昭幸(春日井)
神野 修司(名古屋名駅)
滝 義孝(一宮北)
鈴木 貴晴(岩倉)
光井 正博(岩倉)
太田 進(名古屋名東)
松尾憲二郎(小牧)
吉田 通敏(岡崎南)
林 辰男(一宮北)
井上 太郎(一宮北)
宮本 正義(名古屋名東)

＜9月分＞

宮地 国行(名古屋名東)
森 恒夫(一宮)
伊藤信一郎(一宮中央)
鹿島 兼一(一宮中央)
加藤 栄二(一宮中央)
加藤 康治(一宮中央)
木全 義信(一宮中央)
小島 三男(一宮中央)
森 栄(一宮中央)
森 義治(一宮中央)
森瀬 雅典(一宮中央)
坂井 裕(津島)
猪子 功(江南)
丹羽 雄三(江南)
加藤登志雄(安城)
杉浦 伸治(渥美)

ガバナーノミニー事務所のご案内

1994～'95年度国際ロータリー第2760地区
ガバナーノミニー 石川 和昌

11月4日より、ガバナーノミニー事務所を開
設致しましたのでご案内致します。

記

事務所 〒440 愛知県豊橋市石塚42-1

豊橋商工会議所 6階606号室

TEL 0532-53-0666(直) 0532-53-7211(代)

FAX 0532-53-0667

執務時間 9:00～17:00

土曜・日曜・祝祭日は休ませて頂きます。

なお、休務日は留守番電話を設置して
おります。

次期地区幹事 神野紀郎

次期地区副幹事 磯村直英 松井英治郎

” 佐藤脩次 松井章悟

事務局員 渡辺利恵

※当事務所は1995年7月1日よりガバナー事務所になります。

パラオソーラーシステム寄贈

皆様のご協力に深く感謝いたします。

パラオへのソーラーシステム導入に際
して大変ご協力をいただきありがとうございます。
11月15日現在において、地区内
クラブからソーラーシステム機器及び基
金の寄贈をいただき、50件、総計8,951,
300円に達しました。

お礼かたがたご報告いたします。

MAKE-UPニコボックス

ご協力ありがとうございます。

ご協力頂きました金額は、11月15日現在、
総額7,878,165円となっております。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

10月23日 永井 誠治(稲沢RC)

10月28日 磯貝 武美(一色RC)

11月6日 海田 久義(安城RC)

ゆめぴっく送金報告一覧表

(1994年11月9日現在)

分 区	ク ラ ブ	会 員 数 (94/5現在)	目 標 金 額 (円)	報 告 金 額 (円)	分 区	ク ラ ブ	会 員 数 (94/5現在)	目 標 金 額 (円)	報 告 金 額 (円)
尾張第一分 区	知 多	49	49,000	48,000	西尾張分 区	あ ま	101	101,000	101,000
	半 田	74	74,000	65,000		尾 西	61	61,000	50,000
	半 田 南	66	66,000	64,000		一 宮	92	92,000	91,000
	東 知 多	57	57,000	51,000		一 宮 北	85	85,000	86,000
	常 滑	66	66,000	67,000		稲 沢	66	66,000	67,000
	東 海	67	67,000	67,000		西 春 日 井	66	66,000	65,000
	計	379	379,000	362,000		尾 張 中 央	52	52,000	49,000
名古屋第一分 区	名 古 屋	235	235,000	200,000	東三河分 区	津 島	96	96,000	80,000
	名 古 屋 南	126	126,000	100,000		一 宮 中 央	70	70,000	71,000
	名 古 屋 港	128	128,000	126,000		計	689	689,000	660,000
	名古屋瑞穂	100	100,000	100,000		渥 美	68	68,000	65,000
	名 古 屋 中	159	159,000	156,000		蒲 郡	79	79,000	71,000
	名 古 屋 西	155	155,000	152,000		奥 三 河	41	41,000	40,000
	名古屋大須	101	101,000	101,000		新 城	65	65,000	64,000
	名古屋名南	74	74,000	74,000		田 原	74	74,000	74,000
	名古屋名駅	84	84,000	86,000		豊 橋	130	130,000	130,000
	名古屋東南	88	88,000	88,000		豊橋ゴールデン	81	81,000	81,000
	名 古 屋 栄	74	74,000	74,000		豊 橋 北	116	116,000	114,000
名古屋第二分 区	計	1,324	1,324,000	1,257,000		豊 橋 南	86	86,000	82,000
	名古屋千種	68	68,000	69,000	西三河第一分 区	豊 川	81	81,000	78,000
	名 古 屋 東	113	113,000	118,000		豊 川 宝 飯	69	69,000	69,000
	名 古 屋 北	115	115,000	114,000		田原パシフィック	65	65,000	63,000
	名古屋名北	80	80,000	80,000		計	955	955,000	931,000
	名古屋名東	73	73,000	68,000		岡 崎	115	115,000	115,000
	名古屋守山	84	84,000	84,000		岡 崎 東	81	81,000	73,000
	名古屋昭和	78	78,000	75,000		岡 崎 城 南	76	76,000	76,000
	名古屋和合	108	108,000	107,000		岡 崎 南	113	113,000	113,000
	計	719	719,000	715,000		豊 田	95	95,000	95,000
東尾張分 区	犬 山	78	78,000	82,000	西三河第二分 区	豊 田 東	94	94,000	94,000
	岩 倉	46	46,000	46,000		豊 田 西	104	104,000	100,000
	春 日 井	84	84,000	79,000		豊 田 三 好	27	27,000	27,000
	小 牧	74	74,000	72,000		計	705	705,000	693,000
	江 南	74	74,000	73,000		安 城	93	93,000	82,000
	名古屋空港	71	71,000	71,000		碧 南	84	84,000	85,000
	尾 張 旭	71	71,000	70,000		一 色	57	57,000	55,000
	瀬 戸	81	81,000	80,000		刈 谷	81	81,000	92,000
	瀬 戸 北	65	65,000	23,000		知 立	49	49,000	53,000
	豊山・城北	62	62,000	61,000		西 尾	81	81,000	57,000
	計	706	706,000	657,000		西尾KIRARA	59	59,000	0
					西三河第二分 区	高 浜	50	50,000	51,000
						計	554	554,000	475,000
						総 合 計	6031	6,031,000	5,750,000

R.I.2760地区9月度 出席報告

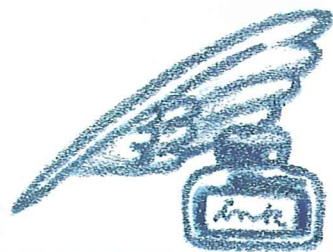
分 区	ク ラ ブ 名	出席率 (%)	例 会 数	会 員 数			分 区	ク ラ ブ 名	出席率 (%)	例 会 数	会 員 数		
				1994年 7月1日	当 月	増 減					1994年 7月1日	当 月	増 減
尾 張 第 一 分 区	知 多	98.95	4	48	49	+1	西 尾 張 分 区	あ ま	99.51	4	100	101	+1
	半 田	98.46	4	72	74	+2		尾 西	98.74	3	59	59	0
	半 田	97.98	4	65	66	+1		一 宮	99.14	4	92	91	-1
	東 知	96.75	4	58	58	0		稲 宮	99.40	4	86	85	-1
	常 滑	98.09	4	67	67	0		西 沢	99.24	4	66	67	+1
	東 海	99.26	4	66	67	+1		西 春 日 井	99.60	4	65	65	0
	計	98.25	—	376	381	+5		尾 張 中 央	100.00	4	49	49	0
名 古 屋 第 一 分 区	名 古 屋	96.17	4	225	235	+10	東 三 河 分 区	津 一 宮 中 央	98.80	4	93	93	0
	名 古 屋 南	97.81	4	122	122	0		計	99.30	—	681	680	-1
	名 古 屋 港	100.00	4	126	132	+6		渥 美	91.45	4	66	66	0
	名 古 屋 瑞 穂	100.00	4	98	98	0		蒲 郡	97.56	4	79	81	+2
	名 古 屋 中	99.83	4	157	156	-1		奥 三 河	94.84	4	41	41	0
	名 古 屋 西	97.79	4	148	151	+3		新 城	94.12	4	64	63	-1
	名 古 屋 大 須	98.99	4	101	102	+1		田 原	96.38	4	75	75	0
	名 古 屋 名 南	100.00	4	74	75	+1		豊 橋	98.65	4	131	129	-2
	名 古 屋 名 駅	98.55	4	82	89	+7		豊橋ゴールデン	100.00	4	81	81	0
	名 古 屋 東 南	99.36	4	82	83	+1		豊 橋 北	99.54	4	114	116	+2
名 古 屋 第 二 分 区	名 古 屋 栄	98.99	4	73	74	+1		豊 橋 南	98.40	4	86	84	-2
	計	98.86	—	1288	1317	+29		豊 川	95.41	4	77	79	+2
	名 古 屋 千 種	100.00	4	68	69	+1		豊 川 宝 飯	98.11	4	68	69	+1
	名 古 屋 東	98.21	4	112	114	+2		田原パシフィック	98.48	4	66	66	0
	名 古 屋 北	100.00	4	114	115	+1		計	96.91	—	948	950	+2
	名 古 屋 名 北	100.00	4	79	78	-1	西 三 河 第 一 分 区	岡 崎	99.74	4	116	117	+1
	名 古 屋 名 東	98.52	4	68	68	0		岡 崎 東	100.00	4	81	81	0
	名 古 屋 守 山	97.89	4	84	85	+1		岡 崎 城 南	100.00	4	76	76	0
	名 古 屋 昭 和	97.19	4	73	73	0		岡 崎 南	99.29	4	111	115	+4
	名 古 屋 和 合	100.00	4	106	108	+2		岡 崎 田	99.01	4	93	95	+2
	計	98.98	—	704	710	+6		豊 田 東	99.44	4	94	94	0
	犬 山	100.00	4	77	82	+5		豊 田 西	98.97	4	103	103	0
	岩 倉	96.43	4	46	46	0		豊 田 三 好	98.33	4	30	29	-1
東 尾 張 分 区	春 日 井	100.00	4	82	82	0	西 三 河 第 二 分 区	計	99.35	—	704	710	+6
	小 牧	98.61	4	72	72	0		安 城	96.57	4	92	95	+3
	江 南	97.91	4	74	76	+2		碧 南	100.00	4	83	86	+3
	名 古 屋 空 港	98.96	4	71	72	+1		一 色	100.00	4	56	56	0
	尾 張 旭	99.29	4	70	70	0		刈 谷	100.00	4	95	96	+1
	瀬 戸	99.38	4	81	81	0		知 立	99.07	4	54	54	0
	瀬 戸 北	99.61	4	67	68	+1		西 尾	94.93	4	81	81	0
	豊 山 ・ 城 北	99.16	4	62	61	-1		西 尾 KIRARA	98.28	4	59	59	0
	計	98.93	—	702	710	+8		高 浜	100.00	4	47	51	+4
	計	98.61	—	567	578	+11		計	98.61	—	567	578	+11

地区内クラブ数72RC '94.7.1会員数5970名 増加会員数.....+78名
 当月末会員数6036名 減少会員数.....-12名
 当月平均出席率...98.65% 差引純増会員数...+66名

「ポール・ハリス自伝」に思う

1994～'95年度国際ロータリー第2760地区

ガバナー 蜂谷 弘道



【5年間の放浪時代】

アイオワ大学で得た事は、多数の学生と知り合ったことです。また、学問の上では、各国の作家が書いた良い本を読み、知識を得た事でした。同級生はこの後2ヵ月位でそれぞれの町で弁護士を開業するでしょうが、ポールはアメリカの各々の町での人の生き様を知りたくなりました。今までに読んだヨーロッパの各国の人の生き様も知りたくなりました。そこで、5年間自力でやって見ようと思ったのです。この目的のためには肉体労働であれ頭脳労働であれ仕事を厭う事はできませんでした。山の中を何百マイルも歩いたり、野宿したり、安宿に泊まったり、大都会を放浪したり、ひもじい思いもしました。故郷の谷間の事、祖父母の家の楽しい思い出が何度もまぶたに浮かびました。

5年間の放浪生活の初めは、まず7月にサンフランシスコに着きました。大学時代の友人が仕事の世話をしてくれてクロニクル新聞の記者になりました。暫くすると新米のハリリー・プリアム記者と友人になりました。

2人はカリフォルニアを探検するために果樹園の肉体労働をしてお金を貯めると、ヨセミテバレーを探訪する300マイルの徒歩旅行をしました。また、干しぶどうの箱詰め作業をして旅費を貯えろとロサンゼルスに行きました。9ヵ月間L.A.商科大学の先生をやり、コロラドのデンバーに行きました。デンバーでは劇場の専属劇団の俳優になり、予想以上に有名になって、古い友人からもっと真面目な仕事をしなさいと忠告の手紙を貰いました。本当に多芸であったと思います。また、そこではカウボーイをしたり、また記者もやりました。

次にロマンスの国の1つとして憧れていた、フロリダのジャクソンビルに汽車で行きました。そして大理石商のジョージ・クラーク社の訪問販売員になりました。故郷のバーモン

トのシェルドン大理石会社で1年間勤めた経験が役に立ちました。

フロリダ州を方々廻って、社長のジョージ・クラークと人生の生き甲斐について話したりして親友になりました。

1893年、クリーブランド米国大統領の就任を見るため、ワシントンに行き、スター新聞の臨時記者になり、そこで懐かしいカリフォルニアと一緒に旅したハリリー・プリアムに会う事ができました。また、更にジョージア、バージニアの各州を廻りフィラデルフィアに行きました。

新聞広告でイギリスに牛を輸出しているバルチモア社が牛の係員を募集しているのが目に入りました。翌日、夜明け前にはもう洋上の人となっていたのです。海は荒れ、ひどい航海で船内の困苦欠乏はすさまじいものでした。船員や牛の係員の中には品性下劣で悪い人間が多かったのです。彼は、この世に人間愛が如何に必要なかという人生観を強くしたのです。良い人生の経験でした。リバプールに着き4日程滞在して帰途につきました。下船の時、水夫頭が、「今まで航海に連れて行った奴等も随分あったが、ポールの様な人間は初めてだ。何時でも一緒に行けるぜ。」と言ってくれました。こんな仕事でも自分は旨くやれたのだと思うと、ポールは心から愉快に感じたのです。何時でも油断なく、注意深く、他人のために役立つよう努めたのです。そして、その努力が認められたのです。

間もなく前の船より遥かに上等の船である「ミシガン号」がロンドンに行くというので頼みに行くと、今度は水夫小頭に抜擢されました。愉快的航海の後、ロンドンに着いて念願のロンドンを歩くことができたのです。ロンドン塔、セントラルパーク、ウェストミンスター寺院等数限りなく見る事ができたのです。

<つづく>